

令和6年度 浦安市立富岡中学校 第3回 学校地域連携運営協議会の概要

日 時 令和6年12月6日（金）15時30分～17時30分

場 所 富岡中学校図書室

出席者 委員8名（欠席者2名）

前学校評議員（2名）、学校支援コーディネーター、前PTA会長

現PTA会長、元校長、現校長、現教頭

関係者9名

教務主任、生徒会担当教員、後期生徒会本部役員7名

傍聴なし

- 次 第
- 1 会長挨拶
 - 2 校長挨拶
 - 3 代表生徒との懇談
 - （1）学校の様子と生徒会活動について
 - （2）学校と地域の連携について
 - 4 第2回協議内容確認
 - 5 全国学力・学習状況調査
 - 6 協 議
 - （1）さわやかボランティアについて
 - （2）富岡中学校の門扉について
 - （3）その他
 - 7 その他

1 会長挨拶

- 生徒会役員が新しいメンバーとなり、流れが早く感じる。今日もどんなこと懇談になるのか楽しみである。
- 生徒の意見をよく聴いて叶えることが良い学校づくりになると考える。
- 第2回協議会で生徒から話があった、富中と富小の間の道を自転車が行き止まりで危険な件について、委員が動き、境川側と住宅側の両サイドに「自転車安全確認」のマークがペイントされた。地域の力によって、それができたことが成果であり、そのような協議会でありたい。

2 代表生徒との懇談（生徒の下校時間を考慮して順番を変更）

（1）学校の様子と生徒会活動について

◎学校の様子

（生徒会より）

＝良いところ＝

- 伝統の先行挨拶を推進している。
- 他学年の先輩・後輩や先生方と仲が良い。
- 生徒たちは明るく、行事に熱心である。
- 授業が活発で、意見交換もよく行っている。

＝課題＝

- 高学年になると黙働清掃ができない。→ 美化委員と連携して取り組む。
- マナーロード（1F廊下）で騒いでしまう。
- 廊下に座ったり、廊下を走ったりする。→ 各学年で注意する。
- 朝読書ができていない。→ 呼びかけをして注意する。

- 富岡小側の正門前を広がって歩く。
○呼びかけると聞いてくれるが、呼びかけないと妨げになる。→ 学年委員と一緒に強化する。
- 物の使い方が雑である。
○昼休みに使ったボールが紛失し、各クラスに配付されるボール2個から1個になった。
→ 班長や学年委員で注意する。

◎生徒会の現在の取り組み

(生徒会より)

- 月曜日と水曜日に挨拶運動を行っている。
- 月初めを挨拶運動強化週間にして活動している。→ 学年委員と協力して挨拶が増える取組をする。
- 水曜日にさよなら挨拶を行っている。
- 富岡小・東野小とそれぞれ合同で挨拶運動を行い、同時に募金活動も行った。
- 任命式の運営を行った。これから3年生を送る会や新入生歓迎会も運営していく。

(委員より)

- 黙働清掃をやらなくなる原因は何か？
(生徒会) 気が抜けることや、まじめにやる人とそうでない人に差がでてくる。
- 課題を注意するのはよいところ。注意するとやるのか？
(生徒会) やる。でも、一日たったら忘れる。
(委員) どうすればよいのか対策を考えているか？
(生徒会) これから話し合っていきたい。
(委員) どうすれば変わっていくか話し合って、その成果を教えてほしい。
- 物の使い方が乱暴であることが気になる。他学年や先生方と仲が良ければ、学年間で話し合っ
てよい方向にもっていったらいい。
- 小学校との合同挨拶はどのように行っているのか？
(生徒会) 自分たちが出向いて行っている。
- 黙働清掃について、なぜ黙って清掃をする必要があるのか？
(生徒会) 富中の清掃時間は10分間しかない。その時間内で使う場所をきれいにするためには、集中
して取り組む必要がある。そのため、自分の作業に黙々と取り組むことが大切であることをみ
んなにわかってもらえるように説明していく。
(委員) その意義を訴えてやっていけるとよい。
- 前回も地域の人と挨拶をしたいと言っていたので、ぜひ実現できるように考えてください。
- 良いことをモチベーション高くやっていたら問題は起こらないと思う。課題について、みんなが原因だ
と考えていることを聞き、お手伝いをしたい。
(生徒会) ○黙働清掃は、入学後の緊張感が薄れて慣れてしまうため、上級生はできなくなると思う。
○1年生が優しい先生に甘えて我儘な態度をとる。なかなか直らないので根気強く注意する。
(委員) ○例えばポスターをつくる、集会で話をするという方法がある。
○PDCAという手法がある。すぐに成果が出るとは限らないが、どのような効果があった
のかを検証して、新たに対策を考えて実行するとよい。
- 課題に気付いていることが大事。すごいと思う。「親しき中にも礼儀あり」で学校生活を送ってほしい。

(2) 学校と地域の連携について

(生徒会より)

- 富小と富中の間の道を自転車に乗って通行している人がまだ多い。危ないと感じる。
- 富小と富中の間の道を広がって歩く生徒がいる。注意はしている。自分たちは広がらないで歩いている。
- 富岡幼稚園の前の通学路に横断歩道がほしい。

(委員より)

- 自転車通行は禁止されていないが、道の出入口に自転車安全確認のペイントをしていただいた。
 - ・市に生徒の声ということで申し出て、動いていただいた。
 - ・みんなが「乗らない」ということで声をあげたら、変わるかもしれない。
 - ・朝、自転車が飛ばして走っているのは、誰も何も言わないから、そうになっている。
 - ・実際にあった自転車による危険なケースを教えてほしい。
- 歩道には、たばこの吸い殻もある。
- 不都合なことや何か害があったら教えてください。

※最後に、委員の方に赤い羽根募金への協力をお願いして、生徒会役員との懇談を終了。

3 校長挨拶

- 2学期の行事を「富中だより」をもとに説明。
 - 部活動、学校行事、コンクール等は、生徒が成長するためのとても大事な機会。
 - ・2年林間学校、生徒会役員選挙、1年校外学習、合唱コンクール、避難所設営訓練など。
 - ・小中子ども作品展 → 出品した作品を1F廊下に展示中。
 - 9月9日(月) 避難訓練を富岡幼稚園と富岡小学校と時間合わせて同時に開催。
 - ・生徒の下校後に職員の防災訓練を実施。
 - 10月11日(金) 社会人キャリア教育はコーディネーターやPTAの協力のもと実施。
 - 11月9日(土) 午前中、富岡公民館のサークル発表会で午前中に吹奏楽が富岡公民館で演奏。
 - 11月9日(土) 午後、はっぴい発表会で堀江・見明川・明海中と4校合同のソーラン節を披露。
 - 11月9日(土) 富岡公民館のサークル発表会で午前中に吹奏楽が富岡公民館で演奏。
- 育休代替職員の着任を報告。
- 校則の変更について説明。
 - 衣替えの移行期間の廃止。
 - 髪型の変更(ツープロック、編込み禁止の記載削除)。
 - ・生徒会役員から、ルールを守れていない生徒がいるという理由で一時許可保留の進言。
 - ・学年委員と班長による生活点検でルールの遵守や生活態度が改善されたため、1カ月後に許可。
- 今後の予定の説明。
 - 12月7日(土) 人権フェスタで3年生が人権作文を朗読。
 - 12月10日(火) I組が堀江・見明川・明海中の特別支援学級の生徒と一緒に浦安D-Rocksと交流。
 - 12月14日(土) 浦安市文化祭に美術部が作品を展示発表。
 - 3年生は出願準備・面接練習中。1月以降に県内私立入試、都内入試、公立入試と続く。
 - 3月13日(木) 卒業証書授与式を挙行予定。

4 第2回協議内容の確認

HP掲載資料で確認。

5 全国学力・学習状況調査

教務主任より今年度の分析結果をもとに説明。

6 協議内容

(1) 花植えについて

- 毎週木曜日の午後2時から境川沿いの花壇の手入れを行い、水やりを1年中行っている。
- 10月の境川クリーン作戦により、卒業式の時期にチューリップや桜が満開で話題になっている。
- 境川沿いの花植えは、平成11年の秋に始まり、今年で26年目になる。

- 立ち上げ当時のメンバーが現在も行っており、高齢であること、予算が縮小されていることから、今後のことを考えていかなければならない。
- 活動の継続は、青少年健全育成委員会が役員会を組織して行うとよい。
 - 事務局は富岡中であり、費用は市に協力いただいている。
- 花壇の水やりは、数人でグループを組んで行えばよい。
- 小・中学校3校のボランティアを一堂に会して設定できるとよい。

(2) 境川沿いの校門について

- 境川沿いの校門を一度閉めても、すぐに開放状態になってしまうことに悩んでいる。
- 防犯のために閉めることが原則だが、校門が歩道に面しており、交通量も多いので、校門を閉めずに出て行ってしまう車がある。

(3) その他

なし

7 その他

なし

※次回は2月21日(金)が開催予定日であったが、都合により 2月27日(木)18:30 開始に変更する。